

# 平成25年12月定例会

## 特定秘密保護法の廃止を求める 意見書賛成少数で否決【7Pに関連記事】

今定例会は12月12日から20日まで開催され、町長から条例制定が3件、条例の一部改正が11件、補正予算が3件の17議案が、また、議員提出議案2議案が提出され、18議案が可決され、1議案が否決された。

### 町長提出議案

#### 平成25年度一般会計補正予算

#### 2億9千万円強の大型補正

#### 地域の元気臨時交付金の積立金1億7千万円

#### 平成25年度黒潮町一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2億9062万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ96億6109万円とするもの。12月補正としては大きな補正額となっているが、これは地域の元気臨時交付金が大きく影響している。

概要としては、平成24年度の国の補正予算に伴う地域の元気臨時交付金を後年度に活用するために、施設整備基金への積み立てやウインドウズXPなどのサポート期間が平成26年4月9日で終了することによりセキュリティ上のり

スクが高まることから、その対応としてパソコンの更新をするもの。

また、障がい者の施設利用増に伴う障害者自立支援給付金の増加、保育所への途中入所者の増加に伴う保育士の臨時雇用賃金の増加など、真に必要なものを追加補正した。  
可決(全員)

### 質疑

Q 坂本 あや議員

財産収入で王迎団地の3区画の収入があがっていたが、この団地の販売状況は、

A 武政 総務課長

現在、契約中が1件あり、残り13区画となっており、面積で約1000坪が残っている。だんだんに問い合わせも来ている状況となっている。



武政 総務課長

Q 藤本 岩義議員

次年度へ繰り越す繰越明許費の内訳は。

A 森田 まちづくり課長

繰越明許費の内、都市防災総合推進事業関連分については、平成24年度の事業が繰越事業として約4億80万円あり、その消化にほとんど25年度を費やした。従って、平成25年度の現年予算の3億94660万円を繰越予算として